



市と共催で「防災×まちづくり ワークショップ」を開催

全3回のワークショップで 防災意識の向上を

本年度の新しい取り組みとして、辻堂西口YU-ZUルームのプロジェクトで培った熱意を次のまちづくりに生かすべく、辻堂駅西口周辺まちづくり部会を立ち上げた。

部会長は赤松自治会の会長とし、シエリア湘南辻堂などの、新しく地域の住民になられた方々にも参画していただき、急速に変わりゆく辻堂駅西口を中心として地域の課題解決を進めることを目的とする。

折しも茅ヶ崎市の都市政策課から、赤松町地域の防災活動を支援する目的でワークショップの共同企画が提案された。

多角的に防災意識の向上を図るため、第1回では起震車とVR（バーチャルリアリティ）体験で火災の際の臨場感を体感したあと、液状化の実際の説明を受けながら茅ヶ崎の現状にも詳しい東京大学・加藤教授より「防災まちづくりの講演を聴く。」（11月24日）

第2回は赤松町を中心に東海道の南側地域の歴史や防災に役立つもの、危険な箇所をクイズ形式で回るまちあるき「赤松探偵団」。（12月22日）。

第3回は前回の経験を生かして赤松町周辺の防災や歴史を書き込んだマップを模造紙に纏めることとします。（1月26日）

開催場所は辻堂駅西口YU-ZUルームで参加には事前の申し込みが必要となります。

まちぢから協議会のホームページやYU-ZUルーム宛のメールにて申し込みを受け付けています。この秋の台風第19号では茅ヶ崎市も避難指示が出る差し迫った状況に追い込まれました。この地域も初めての避難所開設を経験し、今以上に災害への備えを地域全体で考えていかねばならない時期にきています。この機会にぜひワークショップにご参加ください

10・11月部会の主な議事

○各部会・各団体からの連絡・報告事項について

〈交通安全部会〉

11月6日小和田小学校にて「交通安全に向けた取り組み報告会」を開催。通学路などに対する生徒たちからの提案やポスター展示を行う。

令和2年1月7日に開催の小出七福神巡りに関し、小和田コミセンからの参加者募集の検討が進行中。

〈福祉部会〉

認知症に関する講座を続けてきたが、今後は現地の見学や体験が必要と更なる展開を検討している。

毎月第1日曜日 チャレンジパーク赤松 公園清掃

ご家族やご友人と、お一人でも大歓迎！
11～4月 10：00～



辻堂西口YU-ZUルームでの即売

まちぢから協議会の部会活動にご参加ください！

小和田地区では、現在「福祉部会」「交通安全部会」「広報部会」「辻堂駅西口周辺まちづくり部会」を立ち上げ、地域の課題解決に向け、検討をしています。部会では定期的になたでも参加いただける『まちあるき』を行うなど、地域の皆さんにご意見を頂ける場を積極的に設けています。この紙面で紹介しますので、ぜひご参加ください。また、協議会の部会活動や自治会で開催された盆踊り等、楽しい画面となったホームページを下記のURLからご覧ください。

<http://kowadatujidou.sakura.ne.jp/>

